



令和4年5月18日

広島大学公開講座 2022 前期

「広島県に特有の土砂災害」、「感染症や福島原発事故」をテーマとした2つの講座を開講します！

情報提供

毎年のように各地で発生する豪雨災害、福島原発事故やその原因となった東日本大震災、新型コロナウイルス感染症など、様々な災害が地域社会に甚大な被害をもたらしています。広島大学では本格的な豪雨シーズン前に広島県に特有の土砂災害をテーマとしたもの、感染症や福島原発事故などをテーマとしたものの2つの講座を開講します！

【講義概要】

1. 土砂災害の発生状況を知り、土砂災害に備える

- 日程：令和4年6月2日（木）13:10～14:10、14:20～15:20、15:30～16:30
- 講師：防災・減災研究センター長 特任教授 海堀正博
人間社会科学研究科 准教授 吉富 健一
人間社会科学研究科 准教授 後藤 秀昭
- 講義形式：オンラインと対面のハイブリッド
- 対面会場：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 大会議室
- 受講料：無料
- 講義内容：豪雨災害が懸念される梅雨入り前を控え、災害を引き起こす地理的、歴史的背景や発生メカニズム、ハザードマップの見方やアメダス雨量情報の活用、避難行動のあり方などについて考えるテーマとなっています。

2. 災害は前触れもなくやってくる～ヒロシマのわたしたちにできること～

- 日程：令和4年7月 3日（日）10:00～11:30
令和4年7月 10日（日）10:00～11:30
令和4年7月 17日（日）10:00～11:30
- 講師：広島大学病院医系総合診療科 教授 大毛 宏喜
広島大学大学院医系科学研究科 准教授 加古 まゆみ
広島大学副学長（復興支援・被ばく医療担当） 神谷 研二
- 講義形式：対面
- 会場：広島大学霞キャンパス 原爆放射線医科学研究所 放射線先端医学実験棟講堂
- 受講料：無料
- 講義概要：本講座では広島大学が従事した福島原発事故後の復興支援活動の経験や猛威を振るう新型コロナウイルスなどの感染症への取り組みについてお話し、その時わたしたちにできることを一緒に考えていきます。

【お申込み方法】

■Webでの申込

https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza/how_to2022_online

■郵送での申込

https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza/how_to2022_yuuso

【お問い合わせ先】

広島大学学術・社会連携部地域連携部門

Tel : 082-424-5691

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）